



Max TAN, Violin



Robert FLEITZ, Piano

SUPPORT FOR EMERGING MUSICIANS GLOBAL CAREER DEVELOPMENT

新進音楽家の国際キャリアアップ支援

# TOKYO BUNKA KAIKAN & CHELSEA MUSIC FESTIVAL COLLABORATIVE CONCERTS

東京文化会館 × チェルシー音楽祭  
コラボレーション・コンサート

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall 東京文化会館 小ホール



SASANUMA Tatsuki, Cello @Taira Taira/dada



István KOHÁN, Clarinet

2023年

9月8日(金) 19:00~20:00 (18:30開場)  
Fri, Sep 8, 2023 19:00-20:00 (Open 18:30)

## ピアノ・トリオ

Piano Trio

〈出演〉

マックス・タン(ヴァイオリン)  
ロバート・フライツ(ピアノ)  
笹沼 樹(チェロ)

Max TAN, Violin  
Robert FLEITZ, Piano  
SASANUMA Tatsuki, Cello

〈曲目〉

シューマン(キルヒナー編曲):  
カノン形式による6つの小品 Op.56より 第1番 八長調  
マルク・ミゴ: Gem(s)tone(宝石の響き) [日本初演]  
シューマン(キルヒナー編曲):  
カノン形式による6つの小品 Op.56より 第5番 口短調  
ジュリー・チュウ: Impatience(焦燥) [日本初演]  
シューマン(キルヒナー編曲):  
カノン形式による6つの小品 Op.56より 第4番 変イ長調  
ベートーヴェン: ピアノ・トリオ第1番 変ホ長調 Op.1-1  
※当初発表しておりました曲目から、上記のとおり変更となりました。

SCHUMANN (arr. KIRCHNER): 6 Pieces in Canonic Form, Op. 56-No. 1  
in C major

Marc MIGÓ: Gem(s)tone [Japan Premiere]

SCHUMANN (arr. KIRCHNER): 6 Pieces in Canonic Form, Op. 56-No.5  
in b minor

Julie ZHU: Impatience [Japan Premiere]

SCHUMANN (arr. KIRCHNER): 6 Pieces in Canonic Form, Op. 56-No.4  
in A-flat major

BEETHOVEN: Piano Trio No.1 in E-flat major, Op.1-1

\* The program has been changed as above from the initial announcement.

9月9日(土) 14:00~15:00 (13:30開場)  
Sat, Sep 9, 2023 14:00-15:00 (Open 13:30)

## ヴァイオリン&ピアノ

Violin & Piano

〈出演〉

マックス・タン(ヴァイオリン)  
ロバート・フライツ(ピアノ)

Max TAN, Violin  
Robert FLEITZ, Piano

〈曲目〉

ヴァレンティン・シルヴェストロフ: 『Melodies of the Moments  
(瞬間(とき)の音楽)』第3集より 第1曲 子守歌  
チェン・ガン: タシュクルガンの陽光輝く  
マルク・ミゴ:  
3つのヴァイオリンとピアノのためのロマンス [日本初演]  
R.シュトラウス:  
ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 変ホ長調 Op.18

Valentin SILVESTROV: Melodies of the Moments, Cycle III-I. Lullaby

CHEN Gang: Sunshine on Tashkurgan

Marc MIGÓ: 3 Romances for Violin and Piano [Japan Premiere]

R. STRAUSS: Sonata for Violin and Piano in E-flat Major, Op. 18

9月10日(日) 14:00~15:00 (13:30開場)  
Sun, Sep 10, 2023 14:00-15:00 (Open 13:30)

## クラリネット&ヴァイオリン&ピアノ

Clarinet & Violin & Piano

〈出演〉

コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)  
マックス・タン(ヴァイオリン)  
ロバート・フライツ(ピアノ)

István KOHÁN, Clarinet  
Max TAN, Violin  
Robert FLEITZ, Piano

〈曲目〉

サンタ・ラトニエツェ: Mirdzums. In this white snow the pearls  
are lost (輝き—この白雪の中に真珠は消える) [日本初演]  
ヘスス・トレス: Fulgor(煌めき) [日本初演]  
プロコフィエフ: フルートとピアノのためのソナタ 二長調 Op.94  
(クラリネットとピアノ版)  
ハチャトゥリヤン: クラリネット三重奏曲

Santa RATNIECE: Mirdzums. In this white snow the pearls are lost  
[Japan Premiere]

Jesús TORRES: Fulgor [Japan Premiere]

PROKOFIEV: Sonata for Flute and Piano in D major, Op.94  
(version for clarinet and piano)

KHACHATURIAN: Trio for Clarinet, Violin, and Piano



Chelsea  
Music  
Festival

第12回東京音楽コンクール弦楽部門第2位  
2nd prize of String section at the 12th Tokyo Music Competition

第11回東京音楽コンクール木管部門第1位及び聴衆賞  
1st prize and Audience Award of Wind section at the 11th Tokyo  
Music Competition



チェルシー音楽祭(Chelsea Music Festival)は、指揮者の謙=デイヴィッド・マズアとピアニストのメリンダ・リー・マズアが2010年に立ち上げた、ニューヨーク州マンハッタンのチェルシー地区で毎年開催されている音楽祭です。2017年に、東京文化会館とニューヨークのジャパン・ソサエティーとの国際共同製作で室内オペラ「Four Nights of Dream」(原作：夏目漱石「夢十夜」)を東京、ニューヨークで上演。その際に東京文化会館が主催する「東京音楽コンクール」入賞者で編成した室内オーケストラが、指揮をした謙=デイヴィッド・マズアより高い評価を受けたことがきっかけとなり、東京文化会館とチェルシー音楽祭のパートナーシップによる新進音楽家の国際交流を推進することとなりました。今年6月のチェルシー音楽祭には、第16回東京音楽コンクール弦楽部門第1位の関朋岳(ヴァイオリン)及び第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞の田原綾子(ヴィオラ)を派遣。今回のコラボレーション・コンサートでは、今年のチェルシー音楽祭に出演したマックス・タン(ヴァイオリン)及びロバート・フライツ(ピアノ)を招き、第12回弦楽部門第2位の笹沼樹(チェロ)及び第11回木管部門第1位及び聴衆賞のコハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)が共演します。



### マックス・タン (ヴァイオリン)

Max TAN, Violin

米各紙に賞賛されている台湾系アメリカ人ヴァイオリニスト。演奏家、教育者として多彩なキャリアを持つ。ワロニー室内管弦楽団、ポーランド放送アマデウス室内管弦楽団、ハドソン・バレー・フィルハーモニック、ジュリアード管弦楽団等と共演。ジュリアード音楽院の2023年ガーシェン・コーエン・ヴァイオリン賞を受賞、2024年にはカーネギーホールでのリサイタルデビューを控える。ハーバード・カレッジ卒、現在ジュリアード音楽院博士課程在籍、プレカレッジ部門のヴァイオリン及び室内楽補助講師。サウンドボックス・ヴェンチャーズ社の創設者及び芸術監督、オペラ・フィラデルフィアのコンサートマスター。これまでにキャサリン・チョー、ドナルド・ワイラースタイン、イツァーク・パールマンに師事。



### ロバート・フライツ (ピアノ)

Robert FLEITZ, Piano

アメリカのピアニスト、作曲家。伝統的なクラシック音楽から新作までレパートリーを持つ。2021年10月、カーネギーのワイル・リサイタルホールデビュー。最近の出演に、チェルシー音楽祭、ツェーシス芸術祭(ラトビア)など。2022年ジョン・ケージ賞、ヴィーゴ国際ピアノコンクールでロザリア・デ・カストロ賞、2021年Pro Musicis国際賞、2020年オルレアン国際ピアノコンクールでアンドレ・ブクレシュリエフ賞を受賞。フロリダ州レイクランド出身。ジュリアード音楽院(学士、修士)、ラトビアのリガ音楽院(修士)で学位を取得。現在ヘルシンキのシベリウス・アカデミー博士課程在籍。英語、ラトビア語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語を話し、フィンランド語を勉強中。



第12回東京音楽コンクール弦楽部門第2位  
2nd prize of String section at the 12th Tokyo Music Competition

### 笹沼 樹 (チェロ)

SASANUMA Tatsuki, Cello

1994年東京生まれ。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席卒業。桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、並びに学習院大学文学部卒業。桐朋学園大学大学院修了。現在エコールノルマル音楽院特待生として在籍中。2022年第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ARDミュンヘン国際コンクール、NYのYoung Concert Artists International Audition、日本音楽コンクールなどに優勝・入賞。ラ・ルーチェ弦楽八重奏団、カルテット・アマビレ、Trio Rizzleメンバー。東京交響楽団客演首席奏者。堤剛氏、アンリ・ドゥマルケット氏に師事。使用楽器は1771年製 C.F.Landolfi (宗次コレクション)。



第11回東京音楽コンクール木管部門第1位及び聴衆賞  
1st prize and Audience Award of Wind section at the 11th Tokyo Music Competition

### コハーン・イシュトヴァーン (クラリネット)

István KOHÁN, Clarinet

ハンガリー出身のクラリネット奏者コハーンは管楽器ソリストの中で最も注目度の高い奏者の一人である。日本でのキャリアは、2013年に開催された東京音楽コンクールで第1位を受賞したことから始まり、これまでに15のコンクールで25の賞を受賞し、クラリネット界の横綱と称された。現在は洗足学園音楽大学講師として指導を行っている他、「コハーン・メソッド」という自身の指導方法を確立し、若手音楽家のサポートに情熱を注いでいる。ハンガリー音楽とクレズマー音楽に囲まれた音楽的に豊かな環境で育ったことを生かし、自身のルーツを表現した作品を精力的に作曲、さらに近年では音楽活動のみにとどまらず、写真家・映像作家としてプロデュース活動も行っている。

#### (料金)

各公演 全席指定 1,650円

Ticket Price: 1,650yen

#### (チケット発売日)

6月24日(土)

On Sale Date: Sat, Jun 24

#### (チケットのお申込み)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp

Tokyo Bunka Kaikan Box Office (Available in English)

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス(要予約・有料・定員あり・9/1(金)17時締切)があります。

イベント託児・マザーズ: 0120-788-222

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

オフィシャル・パートナー: チェルシー・ミュージック・フェスティバル

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化))

独立行政法人日本芸術文化振興会

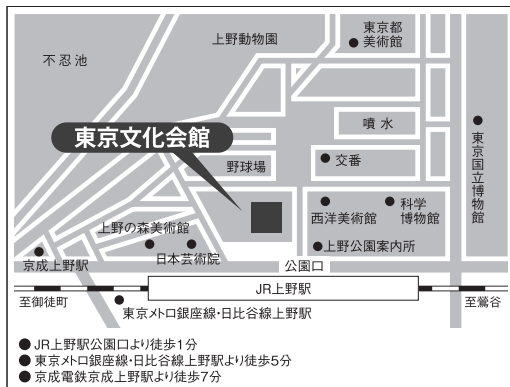
東京文化会館オフィシャル・プラチナパートナー: 五野精養軒 長谷グループ フジメディアホールディングス

東京文化会館オフィシャル・ゴールドパートナー: 朝日信用金庫 株式会社ブルボン

企画制作: 東京文化会館 事業係 @tbunka\_official



(公演詳細はこちら)



「東京文化会館へご来場される皆さまへのお知らせとお願い」をお読みの上、ご来場くださいますようお願いいたします。t-bunka.jp/info/5673/